續樣に腕脚の嫌ひなく亂打して止まず此の暴逆に耐え兼ねて告訴人が身を引け共尙追ひすがりて此度は背部を目掛け無數に亂打し告訴人が「オイ叩かんでも話は話で分るではないか」と叫けぶも容赦せず遂に「ステッキ」が三つに碎け折れ裂けるに及びて漸く毆打を止めたり其〻の告訴人は憤然として「俺を叩きに連れて來たか」と問詰したる處被告瀨戸康吉は「君が當り前に呼出しては逃げを張て來まいと思つたから實は上の人達と相談して瞞まして連れて來んだもうこれで森田の貸金は呉れて[illegible]やるから親爺も連れて（森田の父當七十四才の老人のこと）荷物も全部持つて出て行け」と言ひそして「此方へ行い」と全事務所奥右寄中央の全坑警務主任被告松尾監事か机前に連行したり此の間前記暴行の行はるゝ間全事務所室内には前記參考人等他合計十人餘居合せたるも何等制止の擧も發せず其の態度は唯當の如く各々は執務を續け居